



図 1-4-7 建物用途の状況

周辺地域における開発の動向

事業予定地周辺では、大規模な開発計画は確認されていない。

(3) 水域利用

揚水設備等が設置された井戸は、調査対象区域内に 14 本あり、取水深さは 25 ～ 621m の範囲である。

参考) 名古屋市環境局への聞き取り調査

(4) 交通

交通網の状況

鉄道については、図 1-4-8 に示すとおりである。調査対象区域には、地下鉄の東山線、鶴舞線及び桜通線が通っている。事業予定地は、地下鉄伏見駅の南西側に位置している。

バス路線については、図 1-4-9 に示すとおりである。調査対象区域には、市バス、名鉄バス、JR 東海バス及び三重交通バスが通っている。

主要な道路網については、図 1-4-10 に示すとおりである。調査対象区域には、都市高速道路の高速 1 号、一般国道の 19 号、主要県道の名古屋津島線及び名古屋長久手線、一般市道の錦通線、長畝内田橋線、本町線及び矢場町線が通っている。

出典) 「中京圏鉄道網図」(愛知県, 平成 24 年)

「市バス・地下鉄路線図」(名古屋市交通局ホームページ)

「名鉄バス路線図」(名鉄バス株式会社ホームページ)

「JR 東海バス路線図」(JR 東海バスホームページ)

「三重交通バス路線図」(三重交通ホームページ)

「ゼンリン住宅地図 名古屋市中区」(ゼンリン)

「名古屋市交通量図(平成 22 年度)」(名古屋市ホームページ)

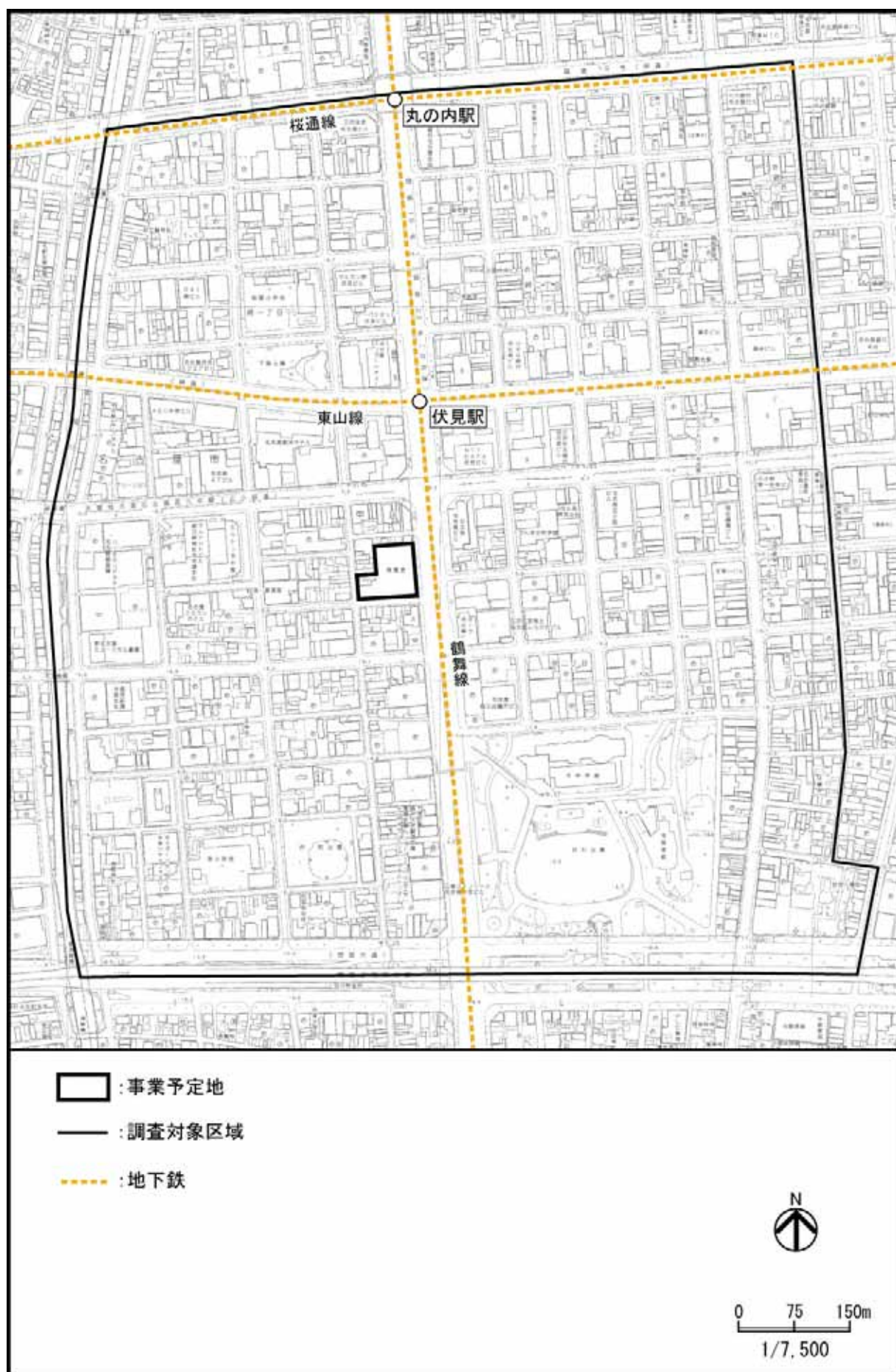


図 1-4-8 鉄道網図

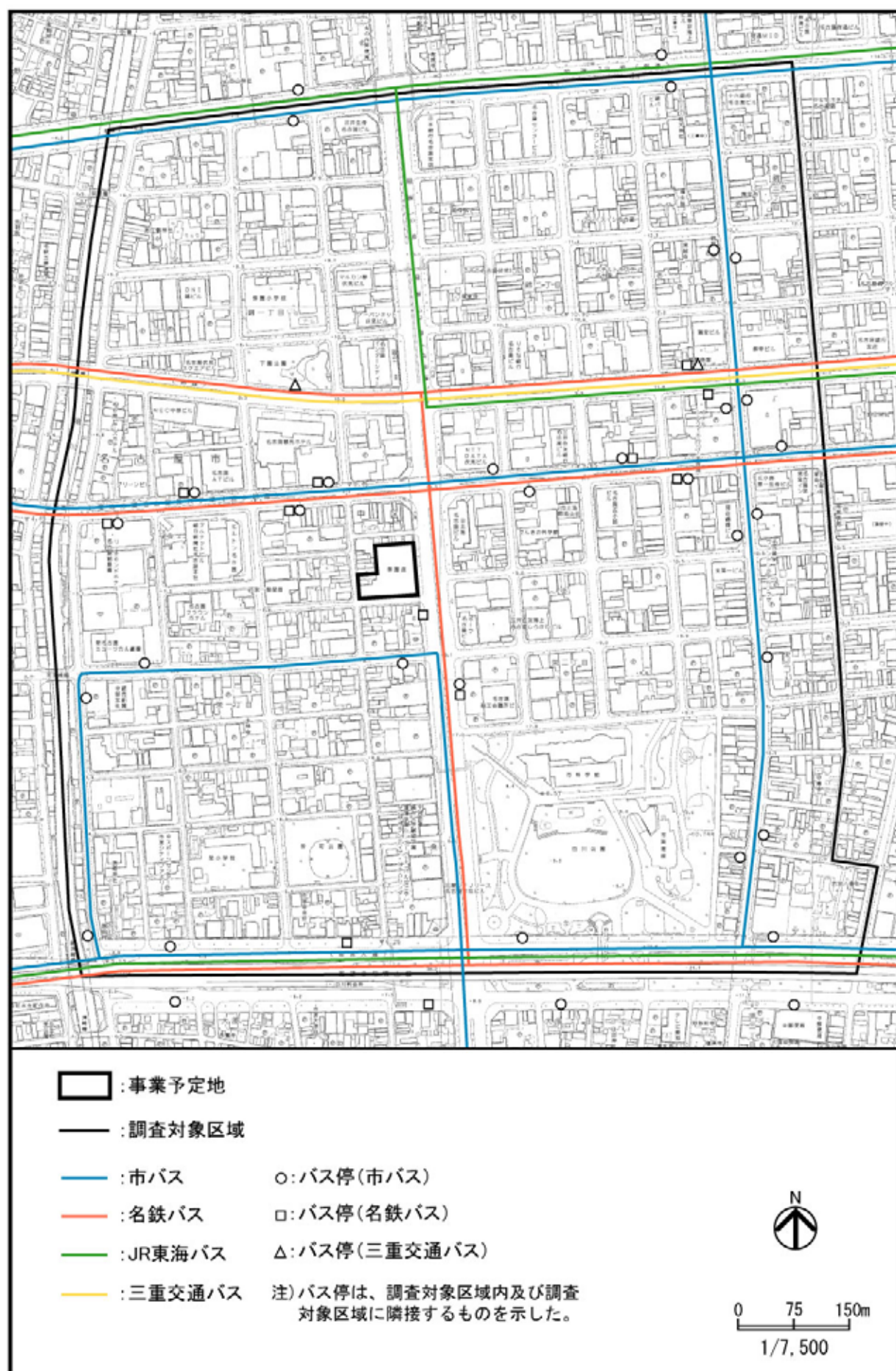


図 1-4-9 バス路線図



図 1-4-10 主要道路網図

道路交通状況

事業予定地周辺における 7～19 時の 12 時間自動車交通量（二輪車を除く）、歩行者及び自転車交通量は表 1-4-5、図 1-4-11 及び図 1-4-12 に示すとおりである。

調査対象区域における自動車交通量は、平日及び休日ともに、矢場町線（№ ）が最も多く、平日で約 39,000 台/12 時間、休日で約 32,000 台/12 時間である。

調査対象区域における歩行者交通量は、平日及び休日ともに、名古屋長久手線（№ ）が最も多く、平日で約 14,000 人/12 時間、休日で約 9,000 人/12 時間である。

調査対象区域における自転車交通量は、平日及び休日ともに、矢場町線（№ ）が最も多く、平日で約 4,000 台/12 時間、休日で約 2,600 台/12 時間である。

出典）「平成 22 年度 名古屋市一般交通量概況」（名古屋市ホームページ）

表 1-4-5 自動車、歩行者及び自転車交通量

道路種別	No.	路線名	観測地点	12時間交通量		
				自動車 (台)	歩行者 (人)	自転車 (台)
主要県道	①	名古屋津島線	中区丸の内一丁目	26,390 (17,769)	6,687 (1,667)	1,782 (837)
	②	名古屋長久手線	中区栄一丁目	20,393 (16,151)	14,277 (8,971)	3,664 (1,947)
一般市道	③	矢場町線	中区大須二丁目	38,863 (32,470)	1,420 (1,997)	3,970 (2,610)
	④	長畝内田橋線	中区栄一丁目	6,288 (－)	1,731 (－)	888 (－)
	⑤	本町線	中区栄三丁目	10,727 (－)	2,174 (－)	1,621 (－)
都市高速道路	⑥	高速1号	中区大須二丁目	14,648 (12,044)	－	－

注)12時間交通量のうち、上段は平日、下段()内は休日を示す。



図 1-4-11 自動車断面交通量